

## 事務事業総点検に係る対応方針

総務部

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
人材育成室 人事課	職員採用任免事務	現状のまま継続	昨今の行政課題に的確に対応することを目的に、今後も職員数の適正化を図りつつ優秀な人材を継続的に確保していくとともに、より機能的、効率的なバランスの取れた執行体制の整備・強化と庁内の活性化を図るために異動等の必要の事務を行う。	平成25年度 二次対象事業
人材育成室 人事課	再任用制度運営事務	現状のまま継続	任用は厳正な選考に基づき行うものとし、今後も職域を確保し有効に活用していく。	平成25年度 二次対象事業
人材育成室 人事課	人事考課制度運営事務	改善	人事考課の結果を職員個々のキャリア形成に効果的かつ継続的に活用していけるように、経年の考課結果を研修履歴など他の職員情報とともに管理できるシステムを現在試行しており、今年度中の本格導入を見据えている。	平成24年度 二次対象事業
人材育成室 人事課	職員定員管理事務	現状のまま継続	職員数適正化計画の実現には、今年度で58人の削減が必要であり、達成に向けて着実に実施する。	
人材育成室 人事課	職員服務管理事務	現状のまま継続	今後も、市民の公務に対する信頼を高めることに努め、非行等に対しては厳正、適正に懲戒処分等を行う。	
人材育成室 人事課	自主研修事務	現状のまま継続	更なる人材育成につなげるため、制度の周知等により利用促進を図る。	
人材育成室 人事課	職場外研修事務	現状のまま継続	今後も様々な能力の向上を図り、自律的な自治体運営を支える人材の育成を図る。	平成25年度 二次対象事業
人材育成室 人事課	職場研修事務	現状のまま継続	職場を基盤とした人材育成を進めるため、OJTや職場研修が円滑に行われるように支援・取り組みを行っていく。	
人材育成室 人事課	人事課運営事務	現状のまま継続	今後も適正かつ効率的に執行する。	
人材育成室 職員課	職員健康管理事務	現状のまま継続	職員の健康状態を的確に把握するため、健康診断未受診者低減の取り組みを行っている。	

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
人材育成室 職員課	職員福利厚生事務	改善	「オーナーズビラ」については、会員制福利厚生施設と事業内容が重複する部分もあり、処分も含めた検討を引き続き行う。 福利厚生事業の目的である職員の元気回復につながる効果的なプログラム内容を企画・立案するとともに、各事業のバランスや費用対効果などについても引き続き検討を行う。	平成24年度 二次対象事業 (25年度再検討)
人材育成室 職員課	職員被服等貸与事務	改善	事務服の貸与については、事務服の位置づけを明確にしつつ、そのあり方についてさらなる検討をすすめていく。検討に活かしていくため、他市事例における問題点や効果について研究するとともに、事務服着用の実態やコスト面、見直した場合の服務規律や市民サービスへの影響などを踏まえ、被服全体のあり方の議論の中で検証していく。	平成24年度 二次・三次対象事業
人材育成室 職員課	職員安全衛生管理事務	現状のまま継続	今後も、快適な職場環境の形成に向けて適切な事務執行を図っていく。	
人材育成室 職員課	職員給与等管理事務	現状のまま継続	引き続き人事給与システムと出退勤管理システムとの連携を推進し、より厳正で効率的な事務執行に努める。	平成25年度 二次対象事業
人材育成室 職員課	特別職報酬等審議会運営事務	現状のまま継続	今後も審議会の趣旨に沿った運営に努めていく。	
人材育成室 職員課	公務災害補償等認定委員会運営事務	現状のまま継続	公正かつ適正に運用され、職員の生活の安定と福祉の向上に寄与できているものとする。	
人材育成室 職員課	職員課運営事務	現状のまま継続	職員課所管事務等を引き続き正確かつ迅速に行う。	
コンプライアンス推進課	内部通報制度事務	現状のまま継続	職員の倫理の保持や法令遵守を推進していくため、内部通報制度を適正に運用していく。	
コンプライアンス推進課	情報公開・個人情報保護制度運営事業	現状のまま継続	国が予定している情報公開法の改正の内容を反映した見直しを行い、制度の充実を図る。	
コンプライアンス推進課	法規事務	現状のまま継続	中核市への移行や地方分権の推進に応じ、各課における法令の解釈、運用及び条例等の立案の推進を図る。	平成25年度 二次対象事業

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
コンプライアンス推進課	文書管理事務	改善	マイクロフィルム化については、用途等を勘案してフィルムの仕様変更を検討し、コスト削減を図る。 紙ベースにより保存を要する文書については、適正な保存期間を見極め、全体としての保存文書量の削減を図る。 保存を要する文書については、法的問題、使用形態等を見極め、電子データでの保存の適否について検討する。	平成24年度 二次対象事業
コンプライアンス推進課	包括外部監査事務	現状のまま継続	外部監査人が設定したテーマに基づいて監査を実施し、進捗管理を行っていく。	
コンプライアンス推進課	不当行為調査等委員会運営事務	現状のまま継続	公正な職務の執行の確保及び倫理の保持に資するため、適切に委員会を運営する。	
コンプライアンス推進課	セクハラ対策事務	現状のまま継続	セクハラ問題の理解を深めるとともに、周知を図り、セクハラの防止に取り組む。	
コンプライアンス推進課	コンプライアンス推進課運営事務	現状のまま継続	適正に事務を執行する。	
総務管理課	追悼式典業務	改善	参加者の増員などに努めながらも、費用対効果・参加者の高齢化も勘案し、バリアフリーの会場設営や開式時間の短縮を引き続き検討していく。	
総務管理課	栄典・表彰等事務	現状のまま継続	栄典事務の方法・手続きについては事業根拠となる法令等で定められているので現状のまま継続していく。	
総務管理課	各種統計調査事務	現状のまま継続	基幹統計調査は統計法に基づく法定受託事務であり、現状のまま継続する。	
総務管理課	総務管理事務	改善	コールセンターの導入に合わせた検討事項の中で、代表電話の交換業務を委託した場合などのコストの比較や分析を行い、今後の運用方法を整理し、具体化していく。	平成24年度 二次対象事業
総務管理課	庁舎維持管理事業	現状のまま継続	庁舎等の計画的な補修維持管理を行うことを基本とし、緊急時には迅速な対応を行う。	
総務管理課	総務管理課運営事務	現状のまま継続	昨年同様に各種事務・事業を適性かつ円滑に執行していく。	

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
総務管理課	総務管理課車両管理事務	改善	平成22年度に公用車両の運用状況について調査・分析を行い、平成23年度にはその調査結果に基づき、関係部署と適正配置に向けた検討、論点整理を行った。平成24年度より、具体的な減車及び配車を順次進め、引き続き運用状況を注視していく。	平成25年度 二次対象事業
情報推進課	大型汎用電子計算機(レガシーシステム)再構築事業	休・廃止	平成24年7月に住民基本台帳、国民健康保険、介護保険等のシステム構築を完了。	
情報推進課	電子計算処理事業	現状のまま継続	業務システムや各種情報システムが円滑に稼働するよう管理し、ネットワーク・電源等についても整備することで安定性を保持する。また、災害等による緊急時の対応等を検討していく。	
情報推進課	情報推進課運営事務	現状のまま継続	引き続き所管事務を適正に運用していく。	
情報推進課	開発室分室維持管理事業	休・廃止	平成24年10月以降は開発室分室としての使用を終了。	